

科目名	薬用植物学
開設大学名	岐阜薬科大学
講師	岐阜薬科大学 薬草園研究室教授 酒井 英二 (さかい えいじ)
初回予定日	2017/4/13
授業時間	毎週木曜日 1時限目 9:00-10:30
主会場	三田洞キャンパス本館1階 第2講義室
聴講方法	対面授業
科目内容	薬物療法の出発点でもある薬用植物学を講述する。薬用植物を他と区別し理解するために植物形態学と植物分類学の基礎に続いて、日本薬局方収載の薬用植物を例にとり、医療に供する植物の分類、形態、生産、薬効などについて述べる。さらに、代替医療における薬用植物の寄与について解説する。
講義方法	教科書と配布プリントにより行う。全員に植物分類の課題を課す。
注意事項	教科書：「薬用植物学：南江堂」 高校生は受講できません。

回	日付	項目	内容および到達目標 (SB0s)
第1回	4月13日	薬用植物の歴史	薬用植物学概論、薬用植物利用の歴史【023】
第2回	4月20日	植物の分類と区別	植物分類体系と学名【322】
第3回	4月27日	医療に使用される薬用植物	日本薬局方収載生薬、生薬総則と生薬試験法【319, 320, 323】
第4回	5月11日	生活の中の薬用植物	漢方薬、証、民間薬、西洋薬【335, 336, 747, 748, 750】 ▶ 陰陽五行、気血水薬食同源、薬膳、植物療法
第5回	5月18日	医薬品シーズの探索・農薬・香粧品	▶ 伝統医学・民族植物学と薬用植物 生物農薬、香粧品として利用される薬用植物【337】
第6回	5月25日	葉・茎・樹皮を利用する薬用植物	センナ、ゲンノショウコ、キハダ等【315, 316, 317, 320】
第7回	6月1日	根・根茎を利用する薬用植物	ニンジン、オウレン、カンゾウ等【315, 316, 317, 320】
第8回	6月8日	花・果実を利用する薬用植物	ベニバナ、トウガラシ、サンショウ等【315, 316, 317, 320】
第9回	6月15日	薬用植物資源の確保と生産	▶ 消費と自然保護の両立、生物多様性条約 ▶ 薬用植物栽培技術とGAP、生薬調製加工技術
第10回	6月22日	規制される薬用植物	麻薬、あへん、大麻、覚醒剤【092, 093, 094, 318】 ▶ ワシントン条約、ABS
第11回	6月29日	薬用植物による健康被害	代表的な薬用植物を形態が似ている植物と区別できる【317】 生薬の副作用や植物中毒【321, 524】
第12回	7月6日	いわゆる健康食品	特別用途食品と保健機能食品【521】 ▶ 無承認無許可医薬品、健康増進法
第13回	7月13日	予備日	